



令和4年度学校だより

9月26日

五福校 ごふくこう

No55

文責 本田

5年 集団宿泊教室・・・集団生活を通して自然の中でしか学べないことを体験しました。5年生の行動が素晴らしかったです！

5年生は25日(日)から豊野少年自然の家に集団宿泊教室に行ってきました。活動の様子はホームページの「五福っ子の様子」に掲載されています。

この集団宿泊の目的は自然の中での集団生活を通して「規律」「協同」「友愛」「奉仕」などの態度を育むものです。昨日は僕も約3時間のハイキングを一緒に歩いてきました。子どもたちは、きつくてもお互いに声をかけて励ましあったり、ナップザックを持ってあげたりして助け合っていたのがとても印象的でした。急なロープ坂も最初は怖がっていた子たちも段々と慣れて上手に坂を下ったり登ったりすることができました。夜のキャンドルの集いでは、おごぞかな中で、キャンドルの火にみんなでこれから頑張っていくことを誓いました。集いではみんなで出し物をして楽しみました。なんとかお天気にも恵まれて、暑いかなど思っていたのですが、木陰の活動は少し涼しく感じました。5年生は、この体験を通して、心身ともにひとまわり大きく成長したと思います。教頭先生からも「5年生の子どもたちの行動はとても素晴らしかったです。4つのキーワードを意識していたことはもちろんですが これまでの協働的な活動の成果がでていたと思いました。その最も典型的な部分はキャンドルの集いの第二部です。子どもたちの出し物で楽しむところですが、発表者より周りの子どもたちの雰囲気づくりが抜群で、こういう場面に効果が出るのだなと思いました。これから五福小学校のリーダーとして6年生の後を引き継いでいってほしいと思います。」という報告を受けています。



写真より実際の方が急です。声を掛け合って下りました。



キャンドルの火に「規律」「協同」「友愛」「奉仕」について、これから頑張ることを誓いました。

おまけ

「虫の音がうるさくて眠れません」「暗くて眠れません」「2段ベッドは降りるのがこわいです」といった声もありました。なんでも経験ですね。